

△市民に知ってもらいたい頑張っていることは？△

みんなのアンビバ

・美術は、自分の夢や楽しいことを自由に表現できる創作活動です。難しいと思われる人が多いと思いますが、実際にやってみると楽しいのでぜひ体験してみてください。

小さな収穫祭

・小笠高等学校の農業系は、先生方をはじめ生徒が、地元の主要な作物であるお茶や野菜を大切に育てています。来年度は茶業の授業があるので、生産者の皆さんの苦労や想いがわかるように取り組みたいと思っています。そして、自分が専攻しているマーケティングや簿記にも繋げていきたいと思っています。



△このイベントを通じて感じたこととは？△

みんなのアンビバ

・とんとん相撲の製作で、小学生の奇想天外な発想にびっくりしました。決められた型に縛られない柔軟な考えに、教えられることが多くあり、とても勉強になりました。

・生徒自らイベントの企画から実行までを行い、無事開催することができました。多くの反省点もありますが、達成感を感じています。先輩方のイベントへの取り組みの姿勢や迅速な作業の進め方に触れることができ、勉強になりました。多くの経験を積んで先輩のようになりたいと思いました。

小さな収穫祭

・菊川市内の2つの高等学校がコラボしたイベントを開催できました。今回は、両校間での情報交換やイベント開催に向けての打合せは行いませんでした。今後、両校の生徒間や先生同士の交流、協働作業によるイベント開催に繋がっていけば素晴らしいと思います。

△菊川市の良い所や足りないところは？△

・菊川市は、地域の人との交流やボランティア活動が盛んなまちだと感じています。
・菊川駅やマクドナルドなどのお店があり、便利で素晴らしいまちだと思っています。
・友達との交流や親睦を深めるための遊びは大切だと思います。菊川市内には、カラオ

ケや飲食店ぐらいしかなく、若い人が遊べるところが少ないと感じています。映画館やゲームセンター、スポーツ施設があればいいなと思っています。

△取材協力△

静岡県立小笠高等学校

前原 琉伽さん

常葉大学附属菊川高等学校
美術・デザイン科

長谷川さくらさん

松下 歩生さん

